

言葉	方言と共通語 1	組	氏名
----	----------	---	----

★方言と共通語の特徴について知り、その役割を理解しよう。

1 教材を読み、方言と共通語の成り立ちをまとめよう。

方言 ……地域によって違いがみられる言葉。

別々の場所に暮らす人たちの間で、

ずっとないことで、その場所の言葉がつけられていった。

共通語 ……異なった地方の人々どうしが意思を通じ合うことのできる言葉。

() の言葉をもとにつくられたといわれるが、

もともと () 地方の言葉が多く入っていた。

2 教材を読み、私たちがふだん使う言葉と他の地域の言葉(方言)を表に整理しよう。

語 例	私たちがふだん使う言葉	他の地域の言葉(方言)
〈例〉「梅雨」を意味する言葉 〔ハ〕を高く言う場合 「ハシ」のアクセント	ツユ	ツユリ ニューバイ ナガメ ナガセ サンズイ
「行こう」を意味する言葉		
「トンボ」を意味する言葉		
大学に入ったばかりの学生		

言葉	方言と共通語	2
	組	
	氏名	

1 自分たちがふだん使う言葉で共通語と違うのは、どんな言葉か。また、発音や言葉の特徴（接続詞や文末表現など）についても考えよう。

自分たちがふだん使う言葉	共通語
〈友達どうし〉	
〈家族〉	
〈その他〉	

2 方言と共通語の使い分けがどのように行われているか、調べてみよう。

〈方言が使われる場面〉
〈共通語が使われる場面〉

◎学習をふまえ、自分のふだんの言葉の使い分け方を振り返り、考えたことを書こう。
